

ファッションから宇宙まで。繊維製品に強いのは福井県！

～人口10万人当たりの繊維製品製造・卸の登録件数は福井県、岡山県、石川県がトップ3に～

平成29年9月29日

NTTタウンページ株式会社（代表取締役社長：岡田 昭彦、本社：東京都港区虎ノ門3-8-8）は、タウンページデータベース（職業別電話帳データ）を活用してさまざまなマーケティング情報を提供しており、自社が運営するタウンページデータベース商品紹介サイト（<http://tpdb.jp>）では、毎月独自の都道府県ランキングを発表しています。

10月1日はネクタイの日。明治17年に日本でネクタイの製造を始めた日であることから日本ネクタイ組合連合会が制定しました。そして、10月26日はデニムの日。「デ(ten)ニ(2)ム(6)」の語呂合わせで、岡山県倉敷市児島の児島ジーンズストリート推進協議会が岡山のデニム製品の素晴らしさをより多くの人に知ってもらうことを目的に制定しました。他にも、シャツの日、コットンの日、靴下の日など繊維にまつわる様々な記念日があります。



今月は、日本人にとって身近な「繊維製品製造・卸」のランキングです。

【身近だからこそ、記念日が多い繊維製品】

衣類や手さげ、スニーカーを始め、タオル、布団、カーテンなど、周囲を見回すと繊維製品にあふれている私たちの暮らし。考えてみると、体に触れるものはほぼ繊維ですね。そして、繊維には「おしゃれ」という側面も求められています。10月1日が記念日のネクタイもおしゃれに欠かせないものとして、日本ネクタイ組合連合会が2009年から「ベスト・ネクタイスト賞」を創設しています。

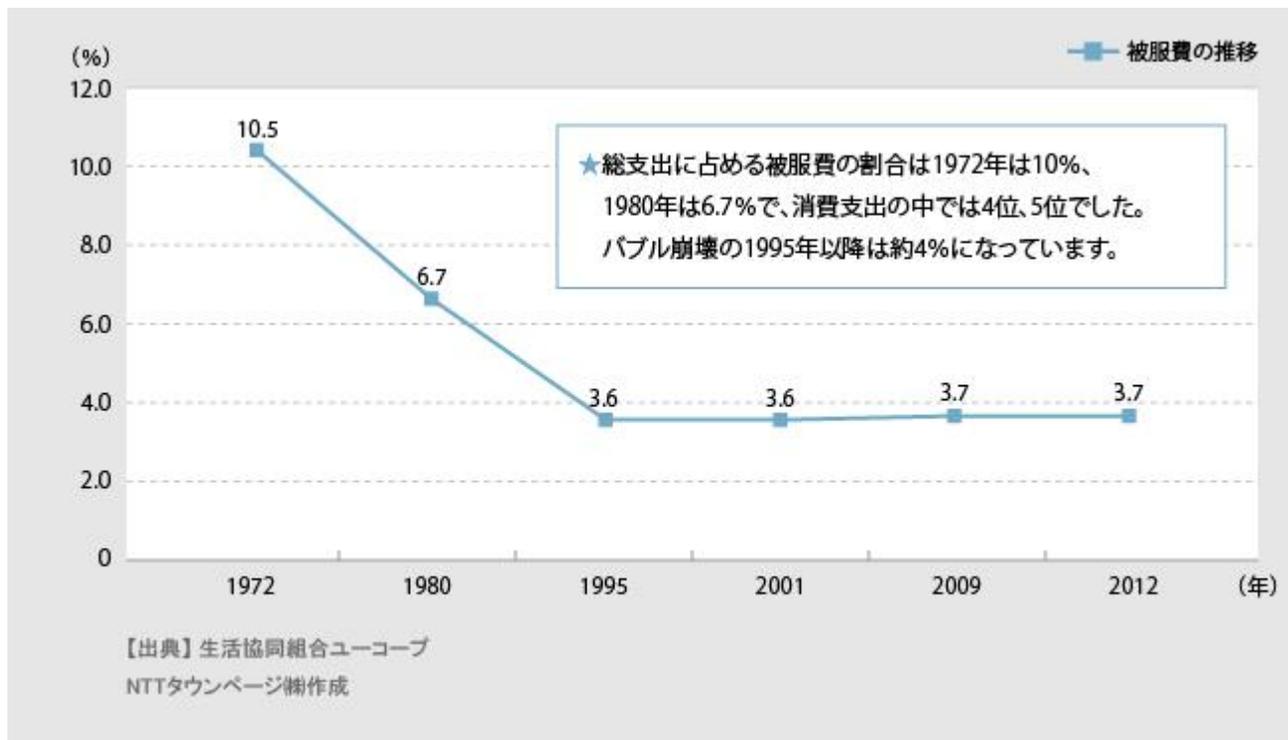
参考サイト：東京ネクタイ協同組合（<http://www.tokyonecktie.or.jp/aboutus/>）

「デニムの日」を制定したのは、岡山県の児島ジーンズストリート推進協議会です。デニムの品質の良さから海外での評判が高まっていることや、ファクトリーブランドが続々と立ち上がっていること、ジーンズストリートの集客数が年間15万人を超えたことなどで、デニムが地域活性化にも貢献しています。

身近な製品で日本の経済成長を支えた繊維産業ですが、中国をはじめとするアジアの発展で日本の競争力は落ちていきます。加えて、衣類への支出金額も減少。生活協同組合ユーコープの家計簿・暮らし調査研究会が作成した「家計簿から見た暮らしの40年」によると、総支出に占める被服費の割合は、1972年には10%だったものが、バブル崩壊の1995年以降は4%にまで下がっています。

参考サイト：生活協同組合ユーコープ（http://www.ucoop.or.jp/library/pdf/kakeibo_kurashi40.pdf）

<図1> 総支出に占める被服費の割合推移（1972年～2012年）



【福井県、岡山県がワンツーフィニッシュを維持】

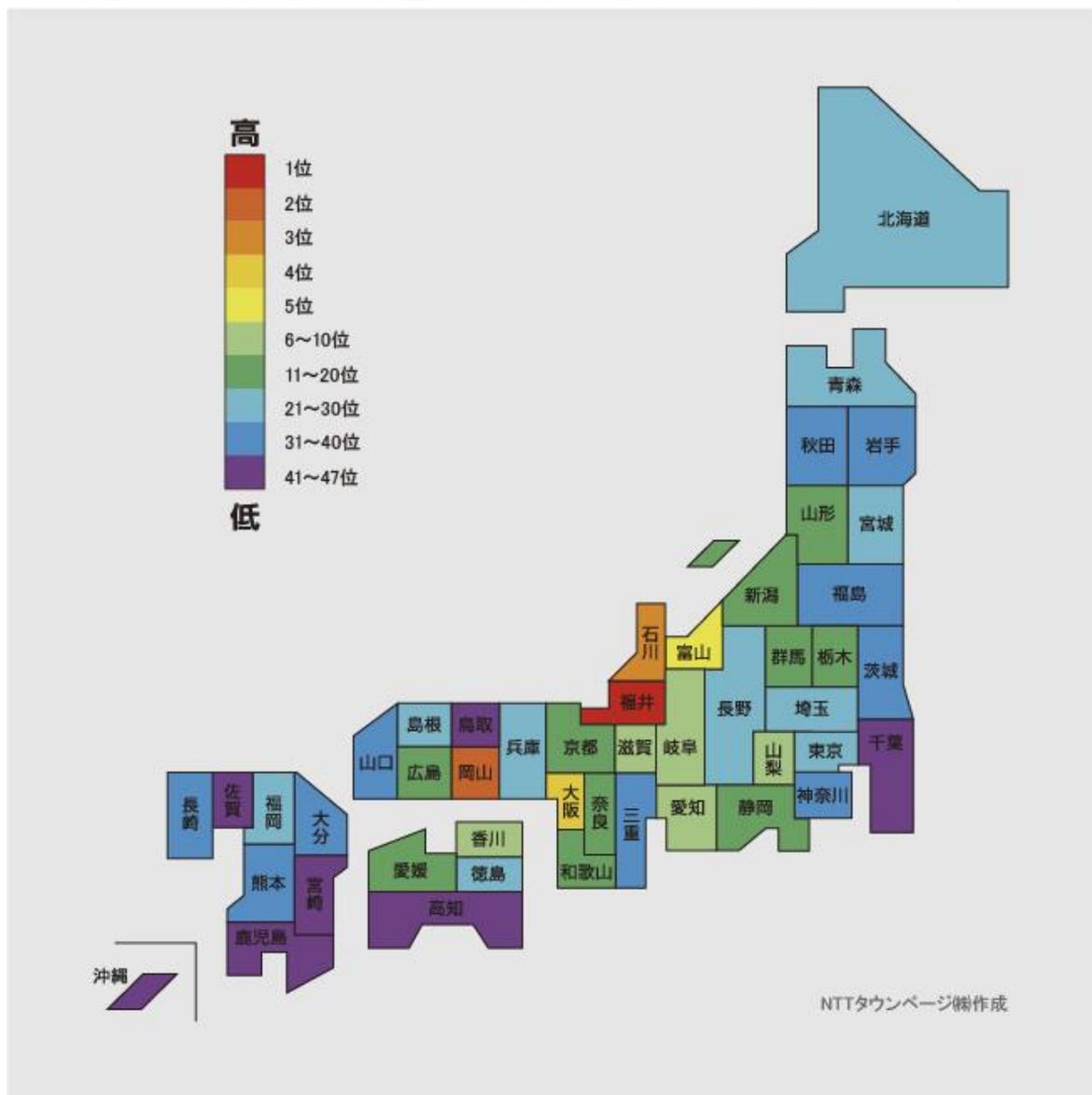
「繊維製品製造・卸」の登録件数は、この10年で3,999件から2,628件と減少しています。

<図2> 業種分類「繊維製品製造・卸」の登録件数推移（2008年～2017年）



人口約10万人当たりの登録件数で見ると、1位は福井県（18.17件）、2位は岡山県（17.87件）、3位は石川県（17.40件）で、福井県、岡山県は10年以上も順位をキープ。2008年に9位だった石川県が3位にまで浮上しており、トップ10には日本海側、西日本側が多くランクインしています。

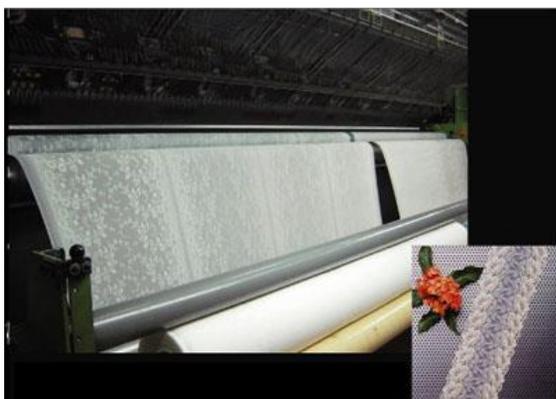
＜図3＞業種分類「繊維製品製造・卸」の登録件数による偏差値の都道府県ランキング（2017年）



1位の福井県は、平安時代初期に編纂された「続日本紀」の中で、全国有数の絹織物産地として位置付けられていたほどの歴史があります。産・学・官・金が連携して県内企業の組織・ネットワークを活かした研究開発力体制の構築と新たな事業創出を目指してスタートした「ふくいオープンイノベーション推進機構」では、これまで培われた織り技術を応用し、炭素繊維複合材料で新たな展開を目指すプロジェクトが進行中。糸を撚り合わせたり、組み合わせたりして網状の透かし模様を入れるレースは、様々な製品に使われており、インナーウェア用レースとしては、国内シェアNo. 1を誇るタケダレースがあります。

参考サイト：「実は福井の技」タケダレース

(<http://info.pref.fukui.jp/tisan/sangakukan/jitsuwafukui/gakusei/fashion/116.html>)



女性用下着のレースは、国内だけでなく欧米、アジア諸国にも販売されており、世界でもトップクラスの生産量を誇る。

2位の岡山県は、平成26年工業統計調査によると学生服生産量日本一であり、国産ジーンズ発祥の地でもあります。



ジーンズ発祥の地であることから、「くらしきタウンページ」の表紙にはジーンズがあしらわれている。

江戸時代中期に児島湾を中心に干拓事業が行われ、土地の塩分を吸収するために綿花が栽培されたことで繊維にまつわる技術が発展、厚手で丈夫な学生服の量産に成功。ジーンズでも世界的な評価を得ています。染色、生地からデザイン、生産、仕上げまで一貫生産のインフラが揃っており、ジーンズの豊和では、繊維を傷めずにインディゴを焼くことで痛みの少ない「ダメージ加工」が可能なレーザー加工技術を開発しています。

参考サイト：豊和 (<http://www.nipponhifuku.jp/company/museum/index.html>)

3位の石川県は、合成繊維織物では約3割の全国シェアを占めています。自前の商品開発や産業資材・環境・医療・農業など非衣料品分野でのビジネス、産官学の連携を強めたクラスター事業を展開するなど、全国から注目される取り組みを行っており、世界最軽量の極薄素材で織られたオーガンジー「天女の羽衣」を開発した天池合織があります。

参考サイト：天池合織 (http://amaike.jp/01_about_super-organza/01_about_super-organza.html)

【SF小説が現実になら？ 進化する繊維産業】

「停滞・衰退」といった形容をされることも多かった繊維業界ですが、例えば衣類に限っても、昨今の進化はめざましいものがあります。暑い時期には汗をかいてもベタつかず、涼しさも感じさせてくれる繊維、寒い時期なら体から発散される汗を利用して熱に変える繊維など、すでにおなじみの商品もたくさんあります。他にも燃えにくい素材を入れて難燃性を高めたり、生菌剤を入れることで菌の繁殖を防ぐなど、繊維はインテリジェント化しているのです。

繊維産業全体で見るとこの傾向はさらに顕著で、特に「強い・伸びにくい・軽い」などの特徴を持つスーパー繊維と言われる高機能・高性能繊維は、世界的にも日本がリードしています。NASAの火星探査機着陸用エアバッグやJAXAの小惑星探査機はやぶさの衝撃保護部に採用されたのは、クラレが世界で初めて工業化したもの。他にも防護衣料や耐切創手袋、航空機や高速鉄道の資材にもなるスーパー繊維などが、多数生産されています。

また、今年の1月には、北海道大学で金属より強靱でありながら、曲げやすく柔軟な複合材料「繊維強化ゲル」も開発されました。ガラス繊維からなる織物を多量の水分を含ませた「ハイドロゲル」と複合させることで人体との親和性が高まり、再生医療や人工組織など医療材料として期待されています。

かつて、日本の経済成長に大きく貢献してくれた繊維製品製造。蓄積した技術を生かしながら全く新しい分野に挑戦している姿勢を見ていると、経済のけん引役を担うにふさわしい頼もしさを感じます。繊維製品は、これからも日本を支える産業として、大いに期待できますね。

■タウンページデータベースの概要

タウンページデータベースは、タウンページ（職業別電話帳）の情報をCD-Rなどの媒体でご提供するサービスです。

URL : <http://tpdb.jp/>

※タウンページデータベース（タウンページの情報）はNTT東日本・NTT西日本から業務を受託したNTTタウンページ株式会社が提供しています。

■本サービスに関するお問い合わせ先

NTTタウンページ株式会社 データベース事業本部 営業企画部／久保田・杉山

TEL : (03) 5776-4400

【報道機関からのお問い合わせ先】

NTTタウンページ株式会社 経営企画部 広報宣伝室

TEL : (03) 5776-4104

2017 10月 October

NTTタウンページ社の2017年10月の活動
(予定)をご紹介します。

◆報道機関からのお問い合わせ先◆
NTTタウンページ株式会社
経営企画部 広報宣伝室
TEL: (03) 5776-4104
内容等については、お気軽にお問い合わせください。



※タウンページは、NTT東日本・NTT西日本が発行する職業別電話帳です。
※NTTタウンページが企画、編集、生産、配達をしています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
●1~4 (タウンページお届け等)												□5,6 □7 □8															□9 (タウンページ贈呈式、発刊式等)			
★10,11 (キャンペーン情報)						▲12						▲13,14															▲15 (イベント情報)			
																		◎16 (社外とのコラボレーション)												

●タウンページお届け等

1	長崎県 杵岐市版「タウンページ」及び「防災タウンページ」のお届け開始 期間：10月上旬～10月31日（火） お届け対象：杵岐市（全住戸・全事業所を対象にポスティングにてお届け）（※1） 発行部数：約14,700部	2	長崎県 対馬市版「タウンページ」及び「防災タウンページ」のお届け開始 期間：10月上旬～10月31日（火） お届け対象：対馬市（全住戸・全事業所を対象にポスティングにてお届け）（※1） 発行部数：約18,300部
3	佐賀県 佐賀市版「タウンページ」及び「防災タウンページ」のお届け開始 期間：10月上旬～10月31日（火） お届け対象：佐賀市（全住戸・全事業所を対象にポスティングにてお届け）（※1） 発行部数：約113,100部	4	佐賀県版タウンページお届け開始 期間：10月上旬～10月31日（火） お届け対象：佐賀県内の佐賀市を除くエリア 発行部数：約118,600部

(※1) お届けできない場合もありますので、お届け希望の方は「タウンページセンタ（0120-506309）」までお問い合わせください。

□タウンページ贈呈式・発刊式等

5	杵岐市版防災タウンページ贈呈式 日時：平成29年10月16日（月）15時00分～15時30分 場所：杵岐市役所（長崎県杵岐市） https://itp.ne.jp/shop/KN4204041100000387/ ※詳細に関しては調整中です。	6	鳥取市との「防災啓発情報等に関する協定」締結式 日時：平成29年10月16日（月）10：30～ 場所：鳥取県庁（鳥取県鳥取市） https://itp.ne.jp/shop/DM3111120900000030/ ※詳細に関しては調整中です。
7	対馬市版防災タウンページ贈呈式 日時：平成29年10月18日（水）14時00分～14時30分 場所：対馬市役所（長崎県対馬市） https://itp.ne.jp/shop/KN4204041100000204/ ※詳細に関しては調整中です。	8	青森県との「防災啓発情報等に関する協定」締結式 日時：平成29年10月19日（木）14：00～14：30 場所：青森県庁（青森県青森市） https://itp.ne.jp/shop/KN0200060600012718/ ※詳細に関しては調整中です。
9	点字電話帳山口版の贈呈式 日時：平成29年10月24日（火）13：00～13：30 場所：山口県盲人福祉協会 二階講堂（山口県下関市） https://itp.ne.jp/shop/KN35000607000005509/ ※詳細に関しては調整中です。	-	

★キャンペーン情報

10	つながるタウンページ10月キャンペーン 内容：つながるタウンページ会員向け抽選プレゼント 期間：10月2日（月）10：00～11月1日（水）10：00 https://itp.ne.jp/contents/member_about/pointuse.html	11	石川県各版和倉温泉プレゼントキャンペーン 内容：アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で宿泊ギフト券をプレゼント。 期間：8月1日（火）～10月31日（火）
-----------	--	-----------	--

(次ページへ続きます)

▲イベント情報

12	<p>「大和田げんきまつり」へのブース出展 日時：平成29年10月7日（土）～9日（月・祝） 内容：タウンページの利用状況に関するアンケートを実施。アンケートに回答いただいた方へ粗品を進呈。 場所：F B C 福井放送本社前（福井県福井市） https://itp.ne.jp/shop/KN1801102000001052/</p>	13	<p>タウンページアンケートイベントin仙台市若林区 日時：平成29年10月15日（日） 9：00～15：00 内容：タウンページの利用状況に関するアンケートを実施。アンケートに回答いただいた方へ粗品を進呈。 場所：仙台市役所若林区役所（宮城県仙台市） https://itp.ne.jp/shop/KN0400060600067716/</p>
14	<p>タウンページアンケートイベントin仙台市宮城野区 日時：平成29年10月15日（日） 9：40～15：00 内容：タウンページの利用状況に関するアンケートを実施。アンケートに回答いただいた方へ粗品を進呈。 場所：榴岡公園（宮城県仙台市）</p>	15	<p>島根県総合防災訓練に参加 日時：平成29年10月21日（土）9：00～12：00 内容：県民の防災意識の高揚を図ることを目的としたイベント（防災関係機関及び行政が参加）にブース展示参加をし、来年お届け予定の「防災タウンページ」の利用促進を行う。 場所：安来市 中海ふれあい公園（安来市穂日島町） https://itp.ne.jp/shop/KN1700060500042995/</p>

◎社外とのコラボレーション

16	<p>第3回アドバイザーボード in 金沢 日時：平成29年10月20日（金）10：00～ 内容：有識者の方々との懇話会 場所：金沢ニューグランドホテル https://itp.ne.jp/shop/KN1700060500027984/ ※詳細に関しては調整中です。</p>	
----	---	--